

I 教育委員会の事務点検・評価制度の概要(報告書 P1・2)

- 1 対象年度 令和元年度
- 2 法令上の根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第26条
- 3 評価方法 教育委員会の権限に属する事項について、教育委員会が自らの事務の適切な執行について確認するとともに、点検・評価を行うに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図っている。
 ※評価委員 学校教育分野：小橋 暁子(こばし さとこ)氏 千葉大学教育学部准教授 専門：造形教育学
- 4 重点的に評価する事業等〔令和元年度の新規・拡充事業〕※()は評価委員が視察・ヒアリング
 - ・キャリア教育(千葉市立葛城中学校)
 - ・民間スイミングスクールを活用した水泳学習(千葉市立源小学校)

II 教育委員会の活動状況(報告書 P3・4)

- 1 教育委員会会議を14回開催し、47件の議決を行った。
- 2 入学式等の学校行事や各種イベント、研修会、会議等に参加したほか、ホームページや教育だよりを活用した広報活動や養護教諭との意見交換などを実施した。

III 点検・評価の結果(報告書 P5～P63)

1 教育委員会による自己評価

「第2次千葉市学校教育推進計画(H28年度～R3年度)」に基づき、各施策を実施しているため、両計画の進捗状況を評価することにより、点検・評価を行った。また、令和元年度の新規・拡充事業のうち5つの事業について、重点的に評価を行った。

(1) 全体の評価について

	54	成果指標				108	アクションプラン			
		◎	○	×	—		達成	順調	遅れ	休止
学校教育分野	54	5	2	17	30	24	76	8	0	

◎	… 最終目標値(R3目標値)以上のもの	達成	… 最終目標(R3目標)以上のもの
○	… 中間目標値(H30目標値)以上のもの	順調	… おおむね順調に進捗しているもの
×	… 中間目標値(H30目標値)未満のもの	遅れ	… 進捗状況に遅れが出ているもの
—	… 達成率で評価しない(できない)もの	休止	… 事業を休止したもの

成果指標は達成状況×の項目が多く、順調であるとは言えない。一方で、アクションプランは「達成」「順調」の項目が多く、おおむね順調に進捗していることから、実施している取組みが成果として表れていないことがわかる。漫然とアクションプラン等の取組みを進めるのではなく、取組みの効果を検証しつつ取組内容を見直し、より効果の高いものに改善する必要がある。

(2) 重点的に評価する事業等について

ア キャリア教育(報告書 P23・24)

研究指定校において、「キャリア・パスポート」を活用した先行実践をするとともに、キャリア教育推進連携会議を2回開催し、中学校職場体験とキャリア・パスポートの課題等について協議した。また、業界団体等の協力により、小・中学校延べ72校で学校訪問を実施した。

イ 民間スイミングスクールを活用した水泳学習(報告書 P32・33)

児童の泳力向上や教員の負担軽減などの効果を検証するため、小学校2校において民間のスイミングスクールを活用した水泳学習を実施した。児童の泳力や意欲向上のほか、水質管理や安全確保など教員の負担軽減に一定の効果が見られた。

2 評価委員による評価

小橋委員の意見(報告書 P64～66)

全体について(総括的所見)

- ・学校教育推進計画(6年計画)の4年目の取組みについては、平成31年3月の中間見直しも含めて概ね良好な成果を得ていると評価することができる。
- ・子どもたちの学びを保障し、夢と思いやりの心を持ち、チャレンジする子どもを育てるための学校教育につなげるため今後も継続的に改革を進め、第2次学校教育推進計画に基づいた各事業の企画・推進を期待したい。

キャリア教育について

- ・キャリア教育の課題とされている職場体験や進路調査だけに終わらないような計画や実践、質を高めるための改善に向けて評価がされており、充実した教育内容となっている。
- ・研究推進を行ってきた学校の事例等を活かせるよう、学校内外において継続可能な支援や、情報を共有するための仕組みづくりがさらに必要になるだろう。また校内外でのキャリア教育の実践の中心となる教員の育成や支援、また個々の教員へのキャリア教育についての理解を推進するための方策の検討が重要である。

民間スイミングスクールを活用した水泳学習について

- ・民間スイミングスクールの活用により、水泳学習はじめ校内のプール掃除、水質管理、安全確保等を天候や対応人数に左右されることがなくなり、水泳学習に伴う教員の仕事量・種類とも負担軽減となっている。
- ・スイミングスクールでの指導は複数のインストラクターが関わり、児童へのきめ細かな指導につながっている。